

1. 構造名
複層ガラス入アルミニウム合金製折りたたみ戸
2. 寸法
開口寸法は、W500 (mm) × H500 (mm) から W3,000 (mm) × H2,400 (mm) とする。
3. 材料構成等

項 目		製 品 仕 様 等	
上枠、下枠 たて枠、	材料名	アルミニウム合金押出型材	
	規格	J I S H 4100 A6063S	
	厚さ (mm)	1.5+0.2、-0	
上框、下框 たて框、押縁 突合せ框	材料名	アルミニウム合金押出型材	
	規格	J I S H 4100 A6063S	
	厚さ (mm)	1.8+0.2、-0	
ガラス	複層 ガラス 構成	規格	J I S R 3209
		厚さ	15.8±1.5
ガラス	単板 ガラス 構成	規格	J I S R 3204
		厚さ	網入板ガラス 角網入板ガラス 厚さ：6.8±0.6mm 線径：0.4mm 以上 網目間隔：23mm 以下 ひし網入板ガラス 厚さ：6.8±0.6mm 線径：0.4mm 以上 網目間隔：23mm 以下 フロート板ガラス 規格：J I S R 3202 厚さ：3.0±0.3mm 空気層の厚さ 6.0±0.3mm スペーサー 材料名：アルミニウム合金押出型材 規格：J I S H 4100 A6063S 断面寸法：6.0×7.0mm

項 目		製 品 仕 様 等
ハンドル	材料名	アルミ合金ダイカスト 亜鉛合金ダイカスト 鋳物用銅合金地金 ステンレス鋼棒 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯 ステンレス鋼鋳鋼品 (SCS13)
	規格	J I S H 5302、J I S H 5301、J I S H 2202、J I S G 4303 J I S G 4305、J I S H 5121
	寸法	巾 17.5×厚 10×長 120 (mm)
丁番	材料名	ステンレス鋼板 (熱間・冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯) アルミニウム押出形材
	規格	J I S G 4304、J I S G 4305、J I S H 4100
	寸法	4 インチ丁番以上
戸車	材料名	軸及び軸受 ステンレス鋼板 (熱間・冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯) ステンレス鋼鋳鋼品 (SCS13) 機械構造用炭素鋼鋼材 熱間・冷間圧延鋼板及び鋼帯 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 アルミニウム押出形材 アルミニウム合金ダイカスト 吊車 ポリアセタール樹脂
	規格	J I S G 4304、J I S G 4305、J I S G 5121、 J I S G 4051、J I S G 3302、J I S G 3313、 J I S H 4100、J I S H 5302
気密材	種類・質量	枠と障子間 塩化ビニル樹脂 (53 g/m) クロロプレンゴム (32g/m) シリコーン系ゴム (82 g/m) 障子と障子間 シリコーン系ゴム (65 g/m) クロロプレンゴム (32g/ m) EPDM (69 g/m)
グレイジングビード	種類・質量	難燃性塩化ビニル樹脂 (53 g/m)
シーリング材	種類・質量	難燃性シリコーン系シーリング材 (50 g/m)
セッティングブロック	種類・質量	クロロプレンゴム (32g/m)

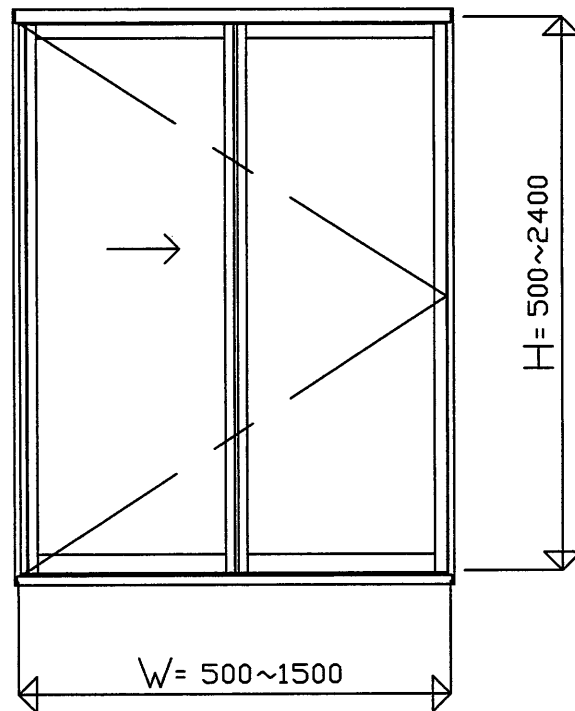
項 目		製 品 仕 様 等
ねじ類	種類	ステンレス鋼製ねじ
	材料名	ステンレス鋼線材 (SUS304) ステンレス鋼棒 (SUS302) ステンレス鋼線 (SUS305J1) ばね用ステンレス鋼線 (SUS304、SUS302) 冷間圧造用ステンレス鋼線 (SUS305J1、SUSXM7)
	規格	JIS G 4308、JIS G 4303、JIS G 4309、 JIS G 4314、JIS G 4315
	寸法 (mm)	M4×14 以上
アンカープレート	材料名	冷間圧延鋼板及び鋼帯 熱間圧延鋼板及び鋼帯 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯
	厚さ (mm)	1.6 以上
	取付け間隔 (mm)	400 以下
	規格	JIS G 3131、JIS G 3141、JIS G 3302 JIS G 3313
周壁の構造	鉄筋コンクリート造壁 ALC 壁	
周壁の仕様	湿式工法 (モルタル仕様等)	

4. 構造説明図

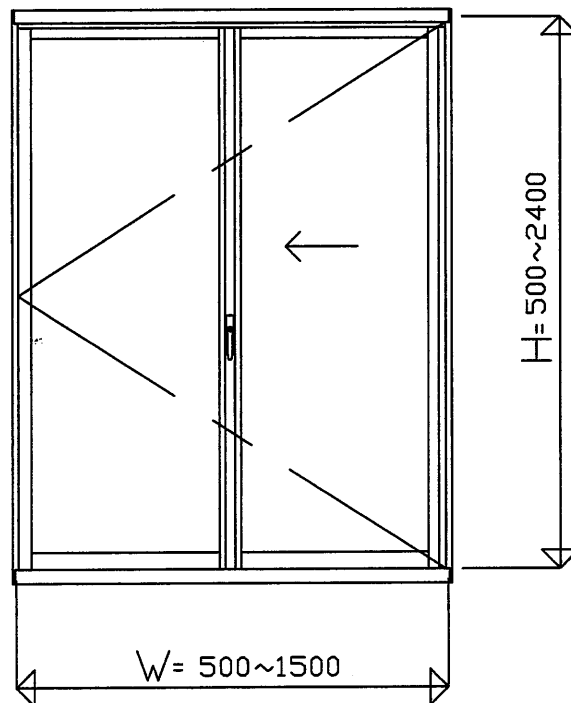
(1) 2枚片寄せ

(単位mm)

① 姿図



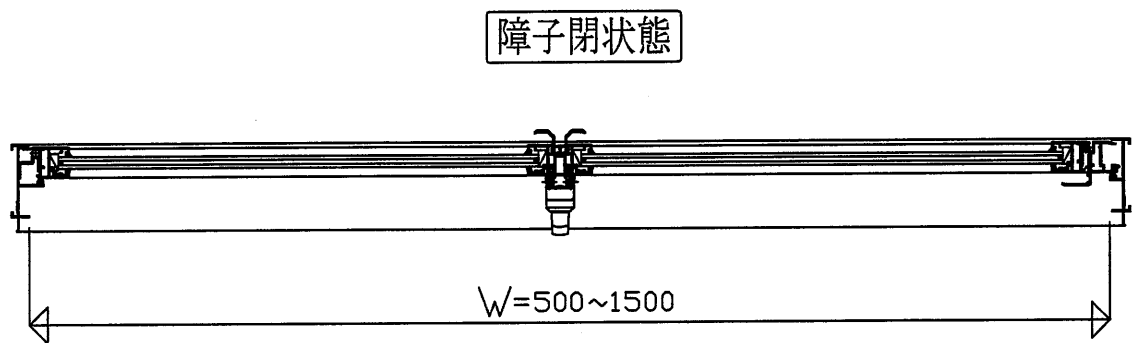
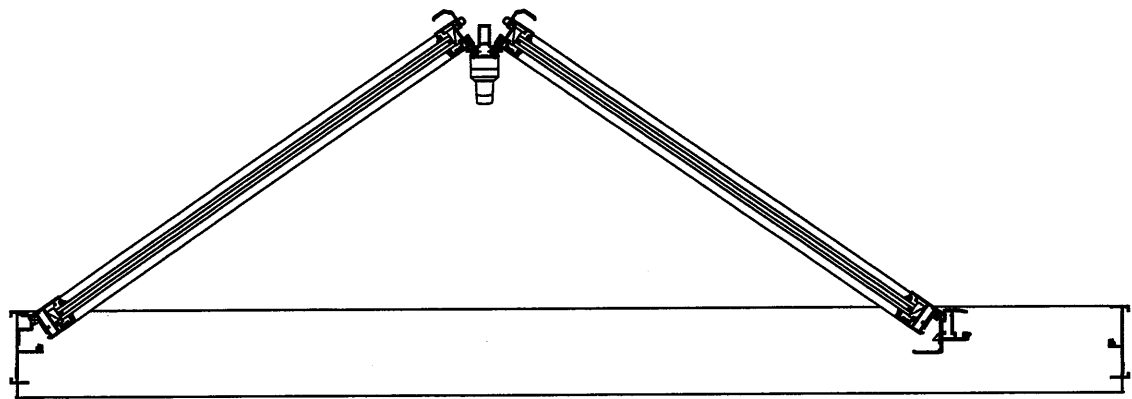
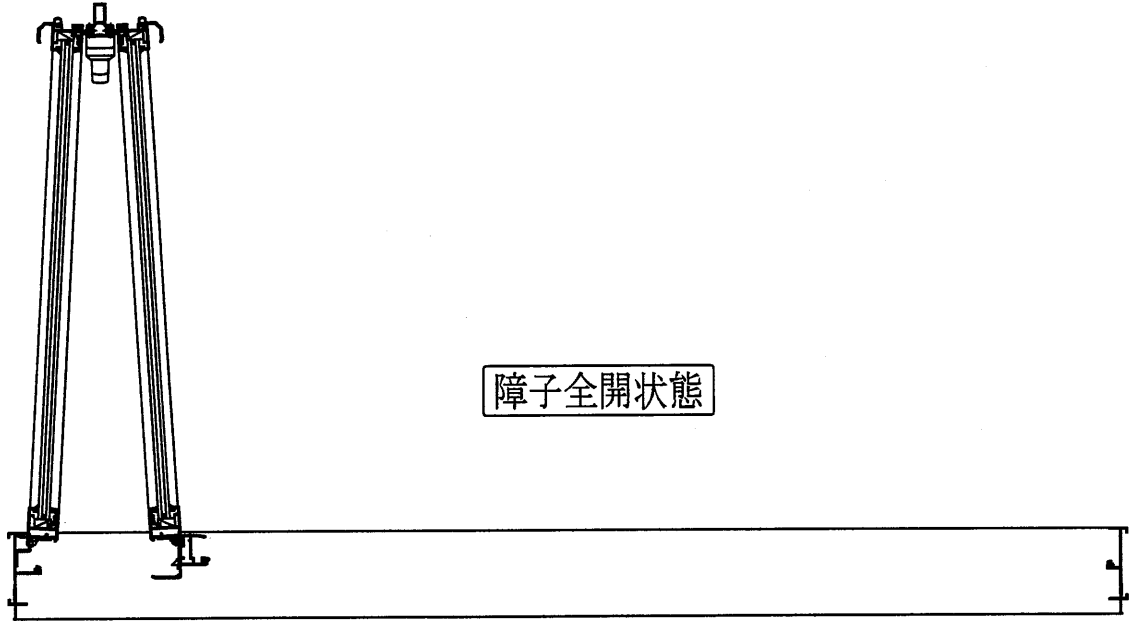
外観図



内観図

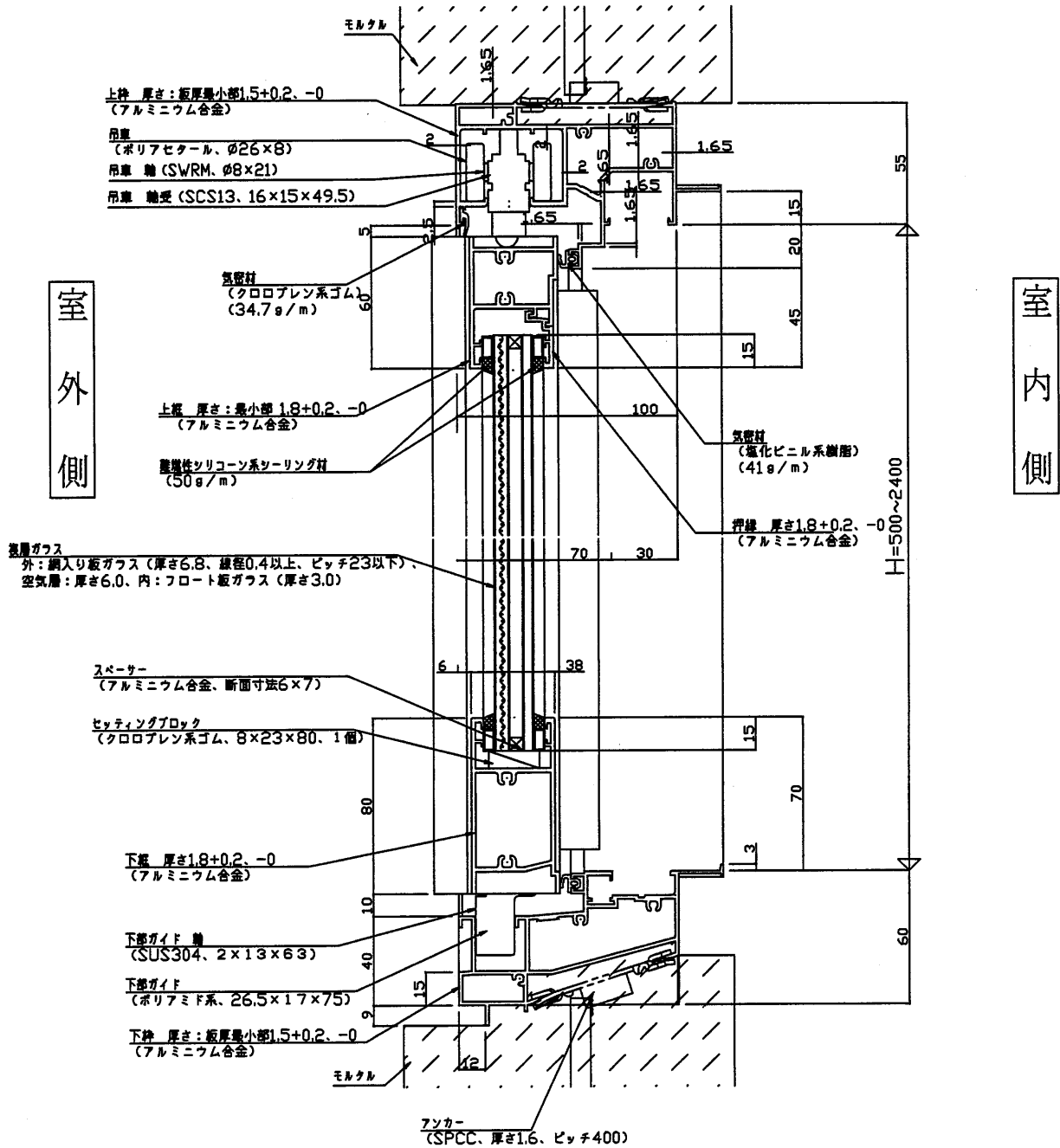
② 障子開閉軌跡

(單位mm)



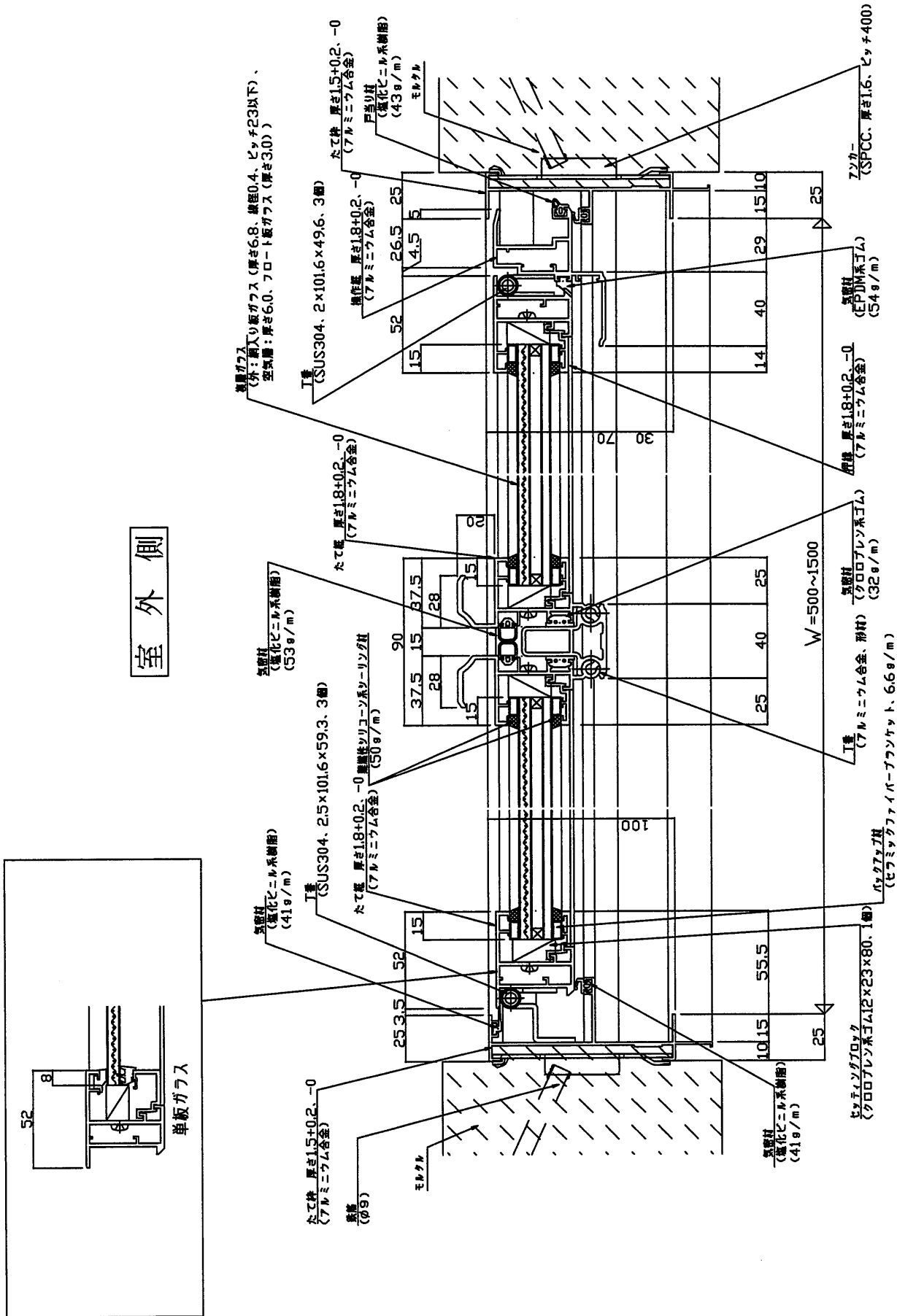
③ 鉛直断面図

(単位mm)



④ 水平断面図

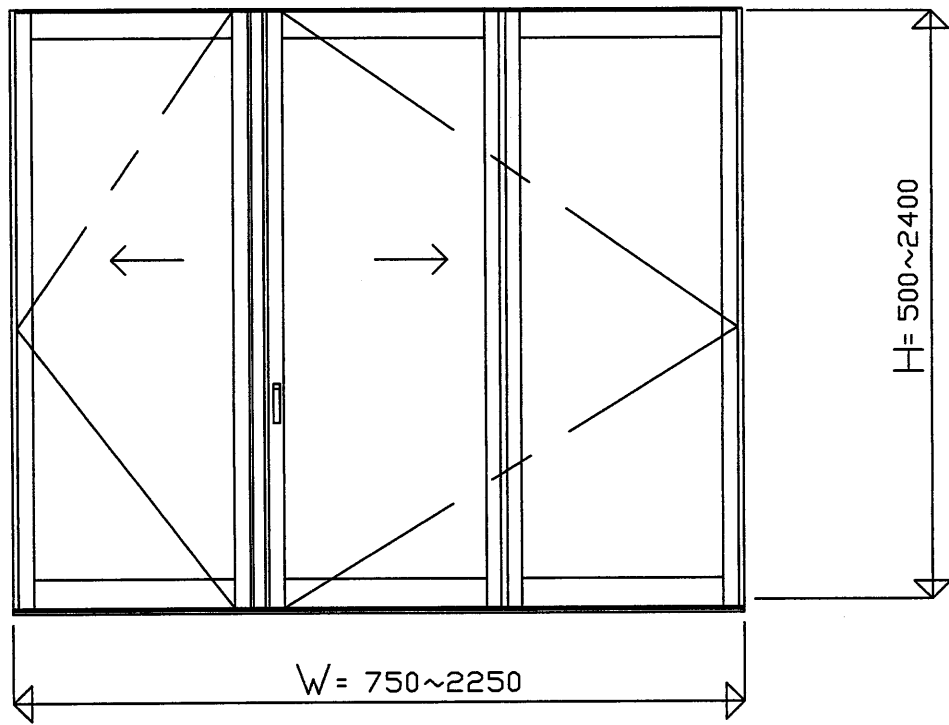
(単位mm)



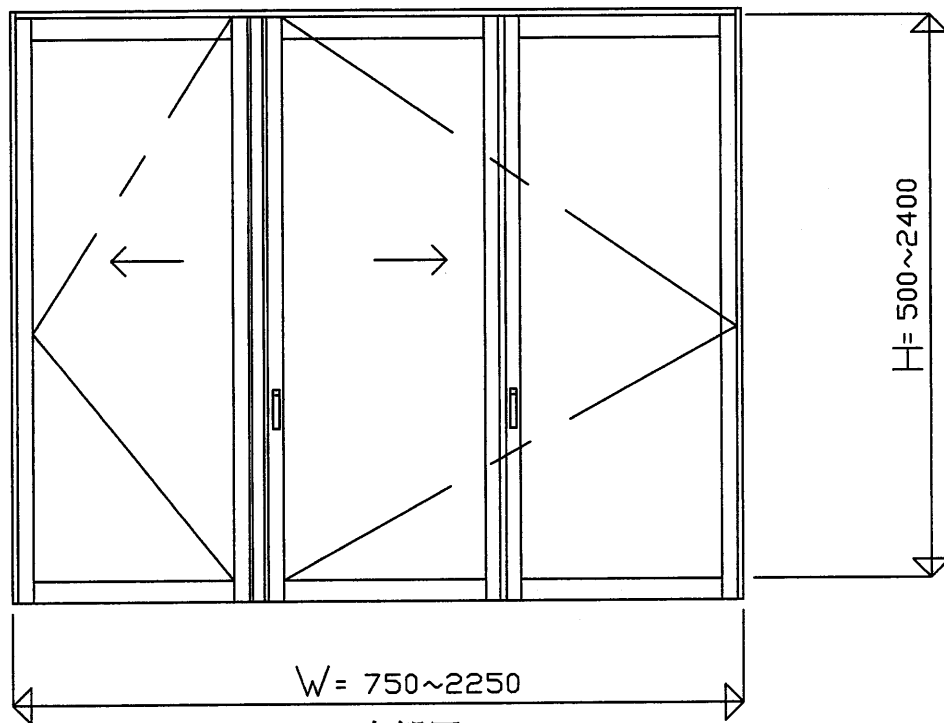
(2) 3枚引分け

① 姿図

(単位mm)



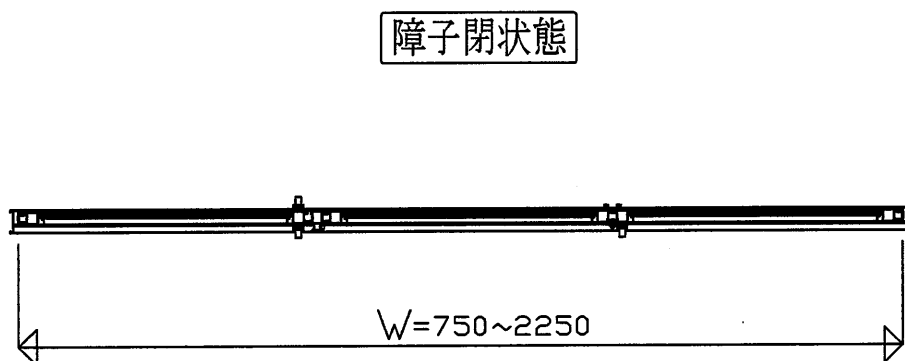
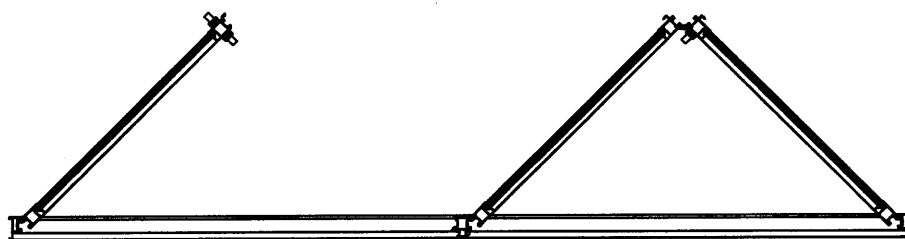
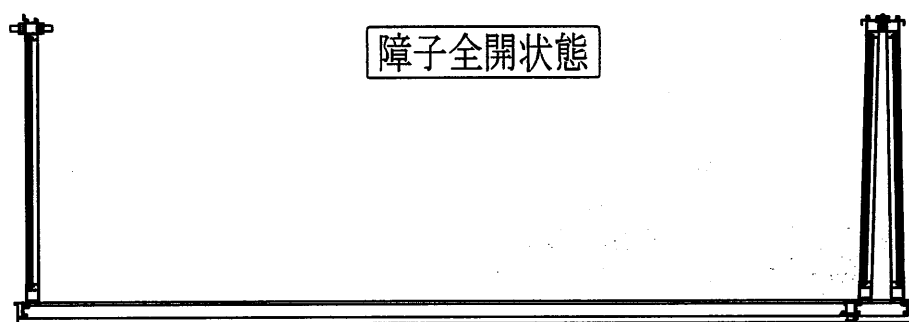
外観図



内観図

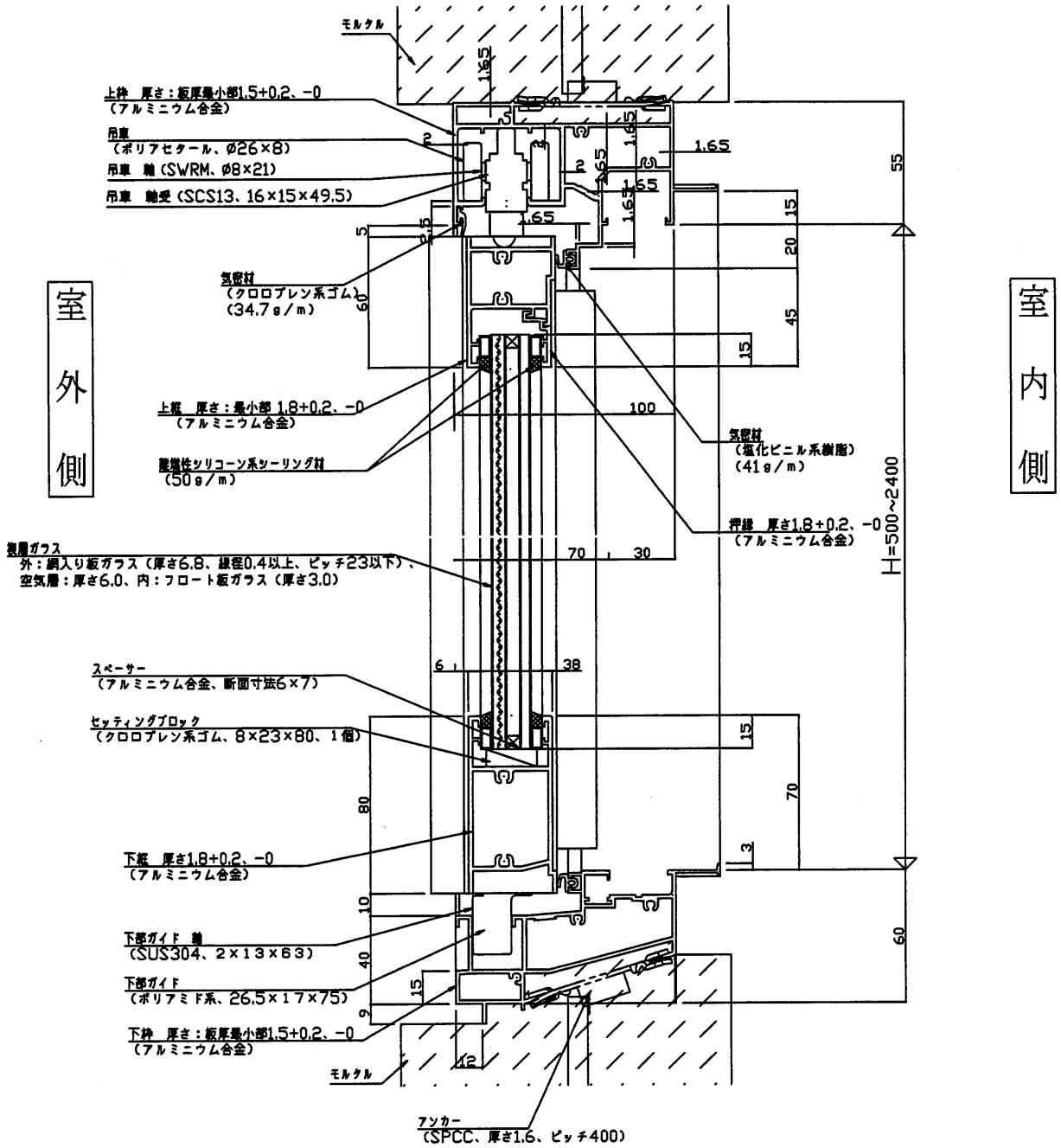
② 障子開閉軌跡

(単位mm)



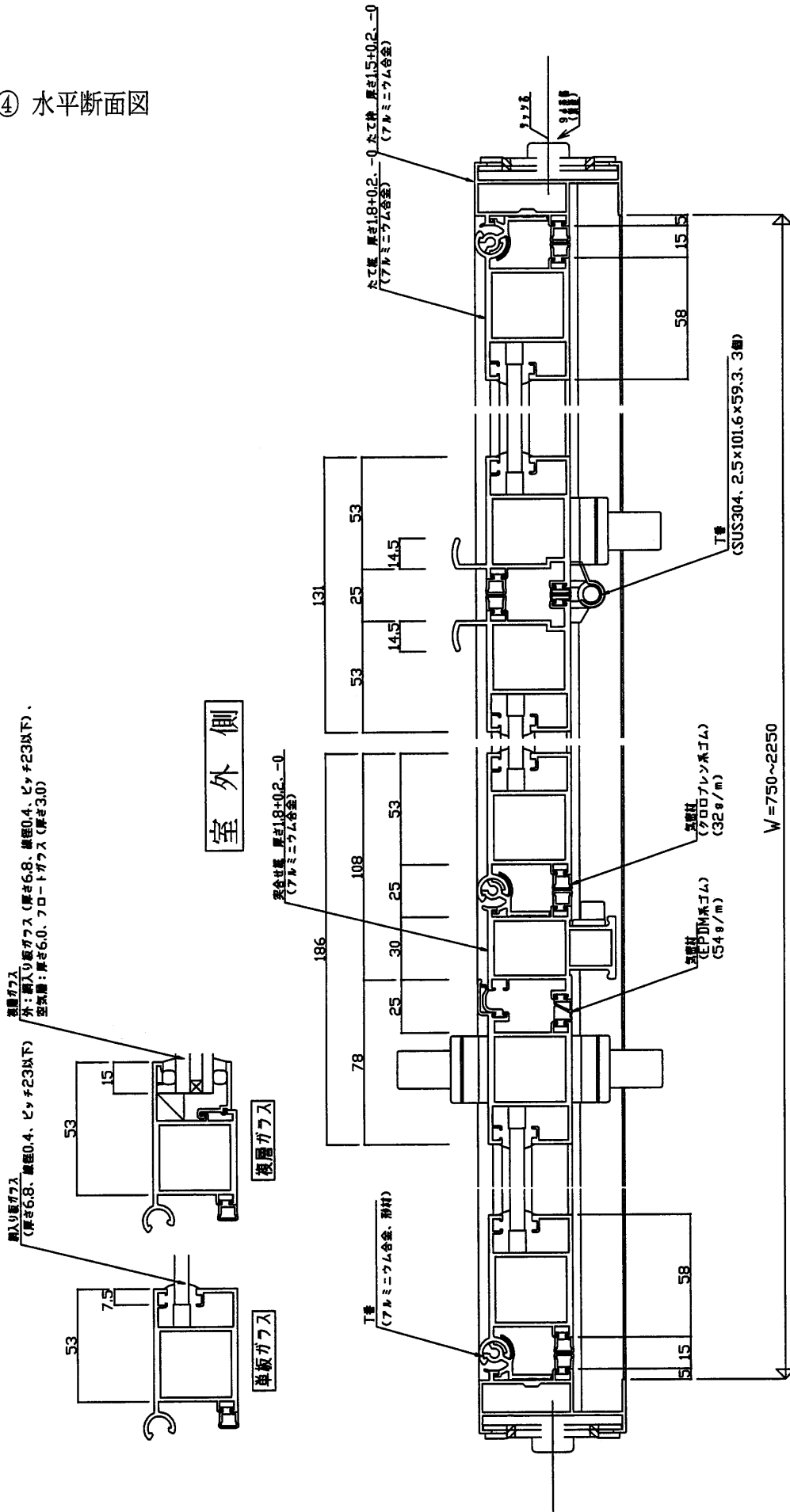
③ 鉛直断面図

(単位mm)



④ 水平断面図

(単位mm)



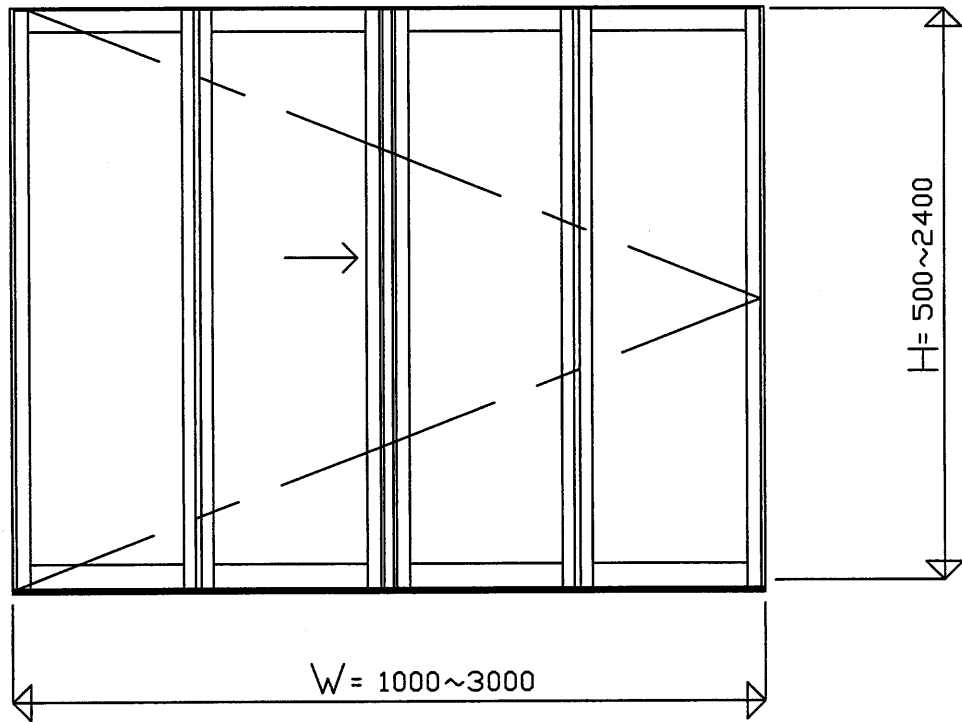
室外側

室内側

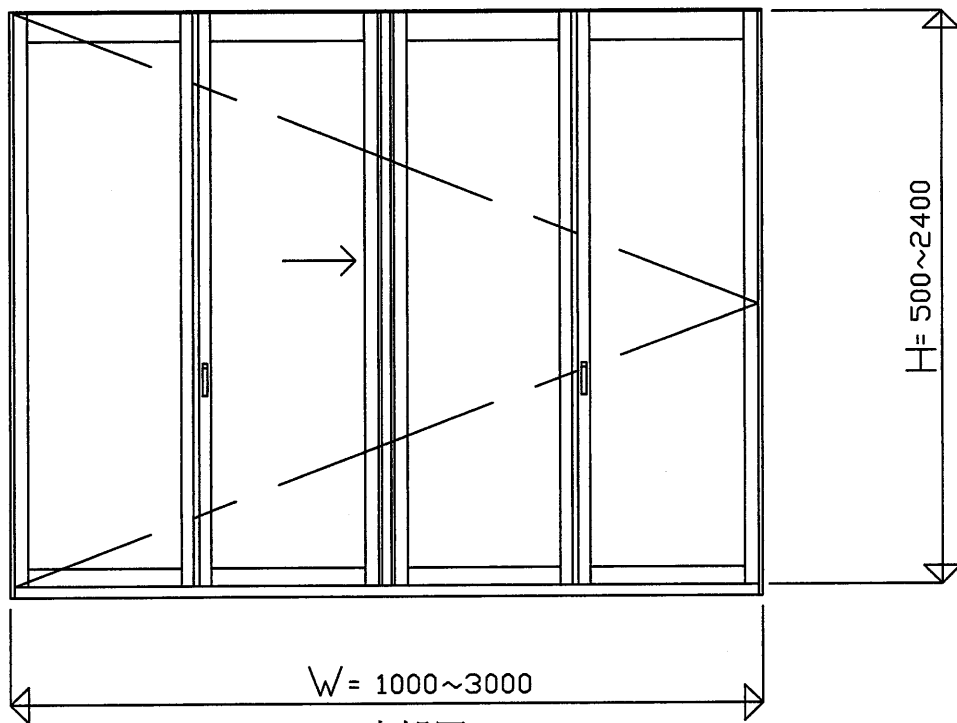
(3) 4枚片寄せ

① 姿図

(単位mm)



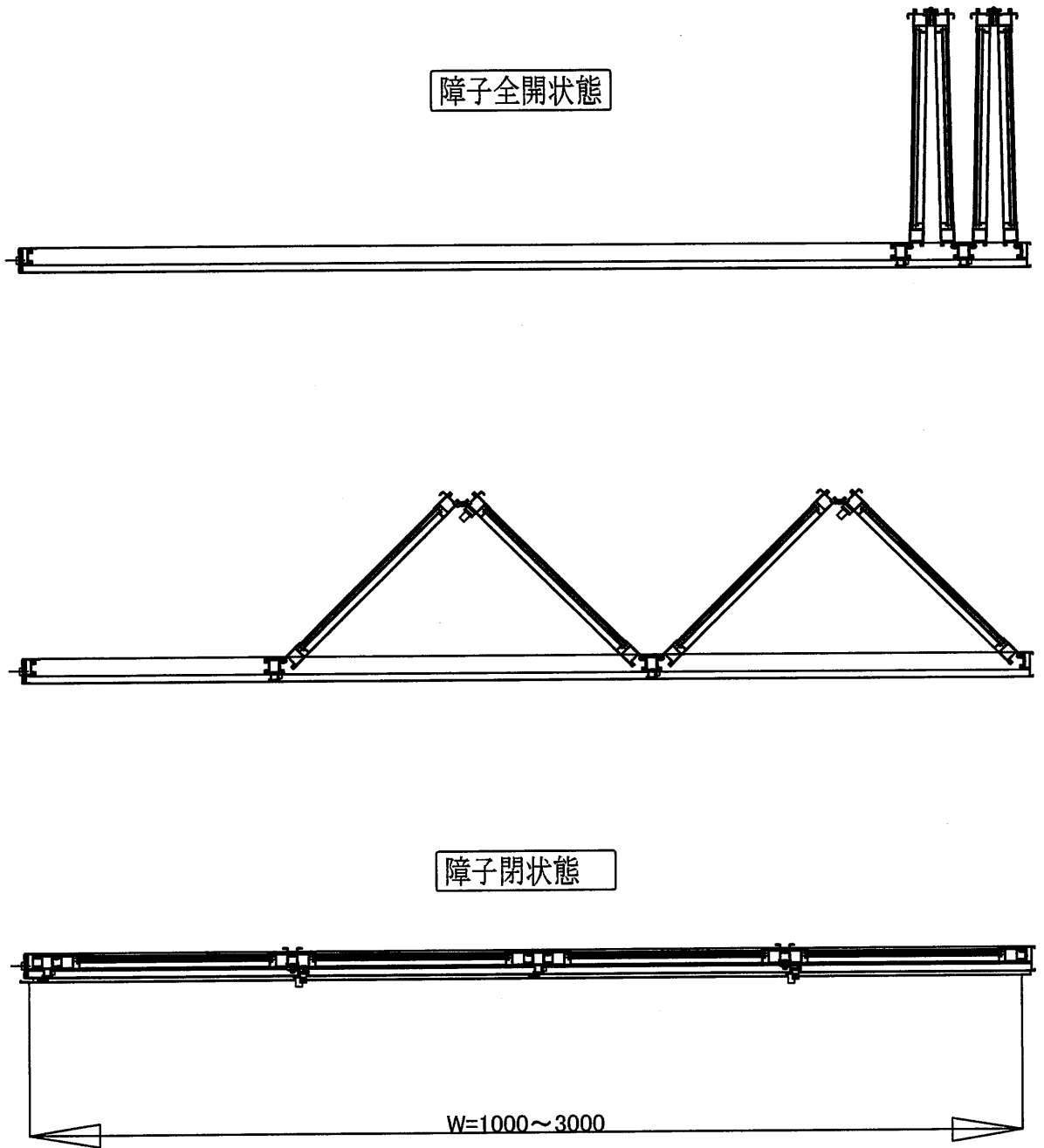
外観図



内観図

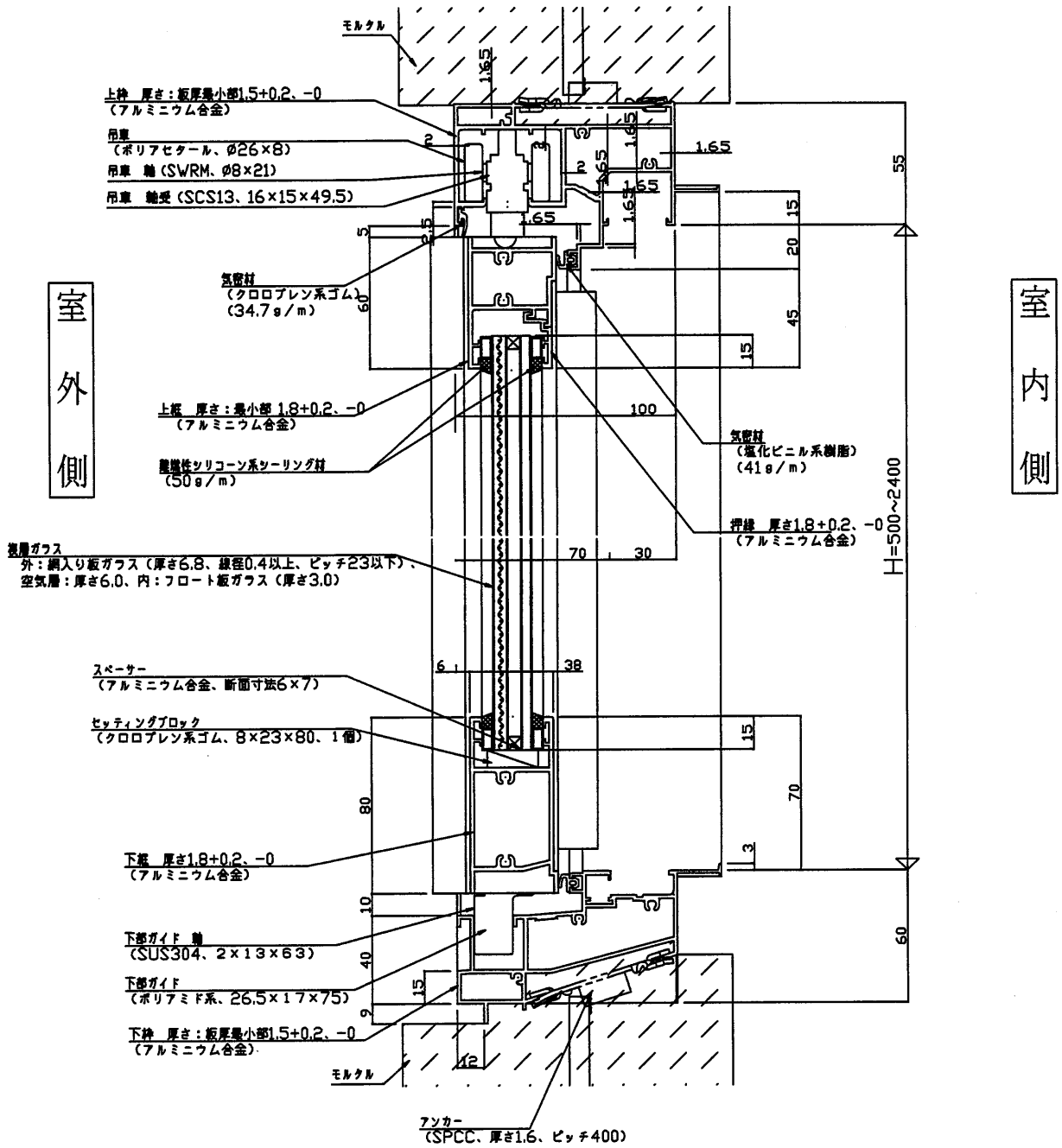
② 障子閉開軌跡

(単位:mm)



③ 鉛直断面図

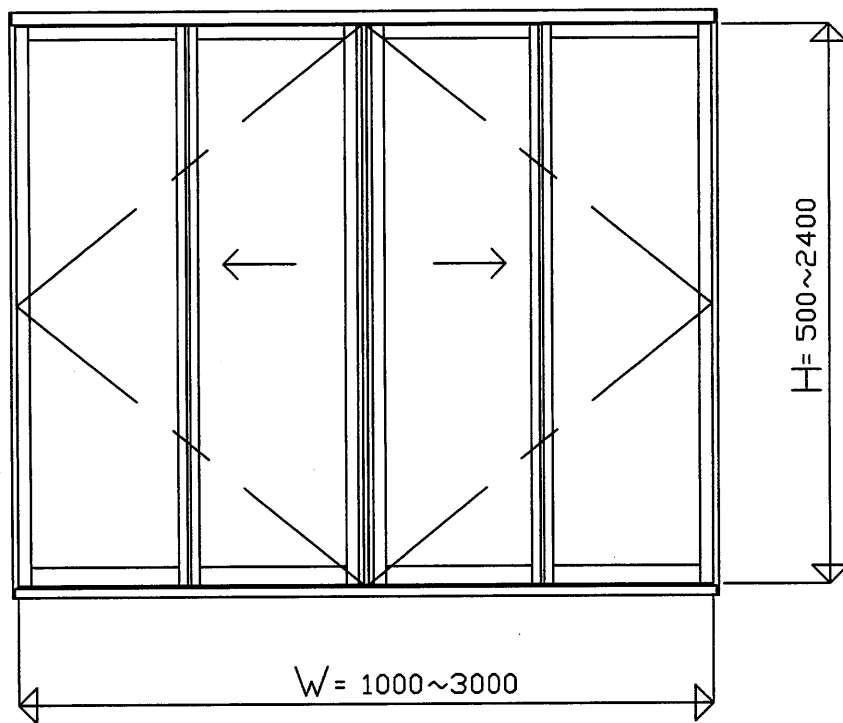
(単位mm)



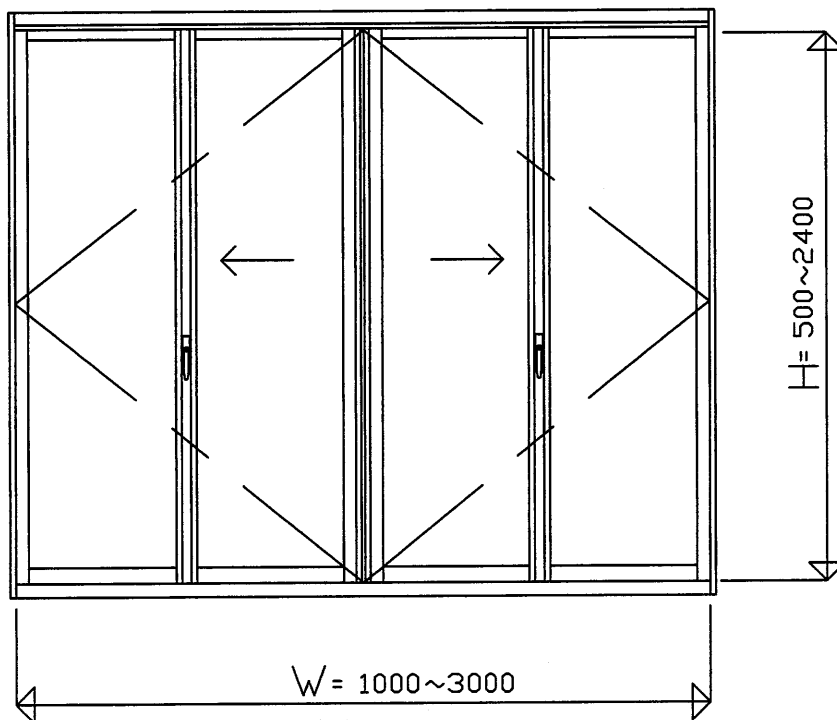
(4) 4枚引分け

① 姿図

(単位mm)



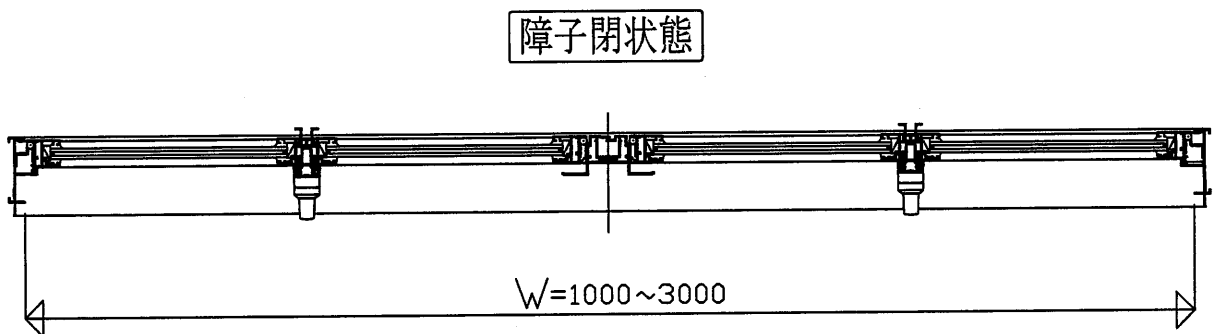
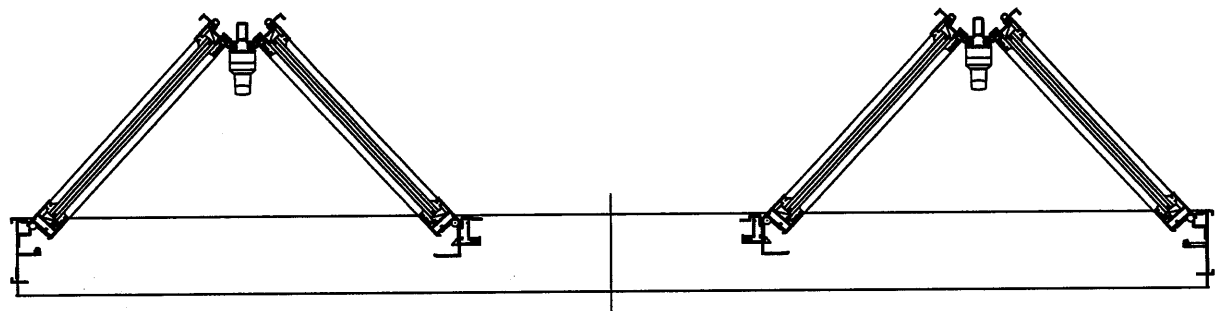
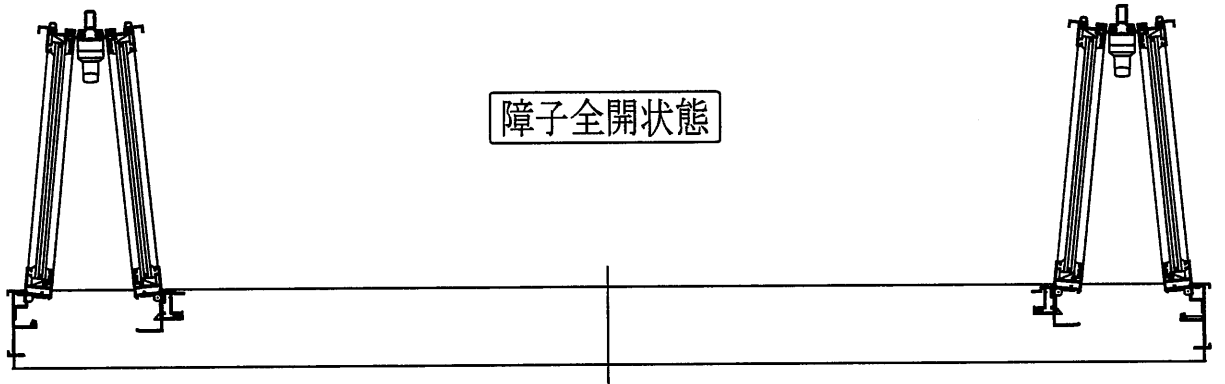
外観図



内観図

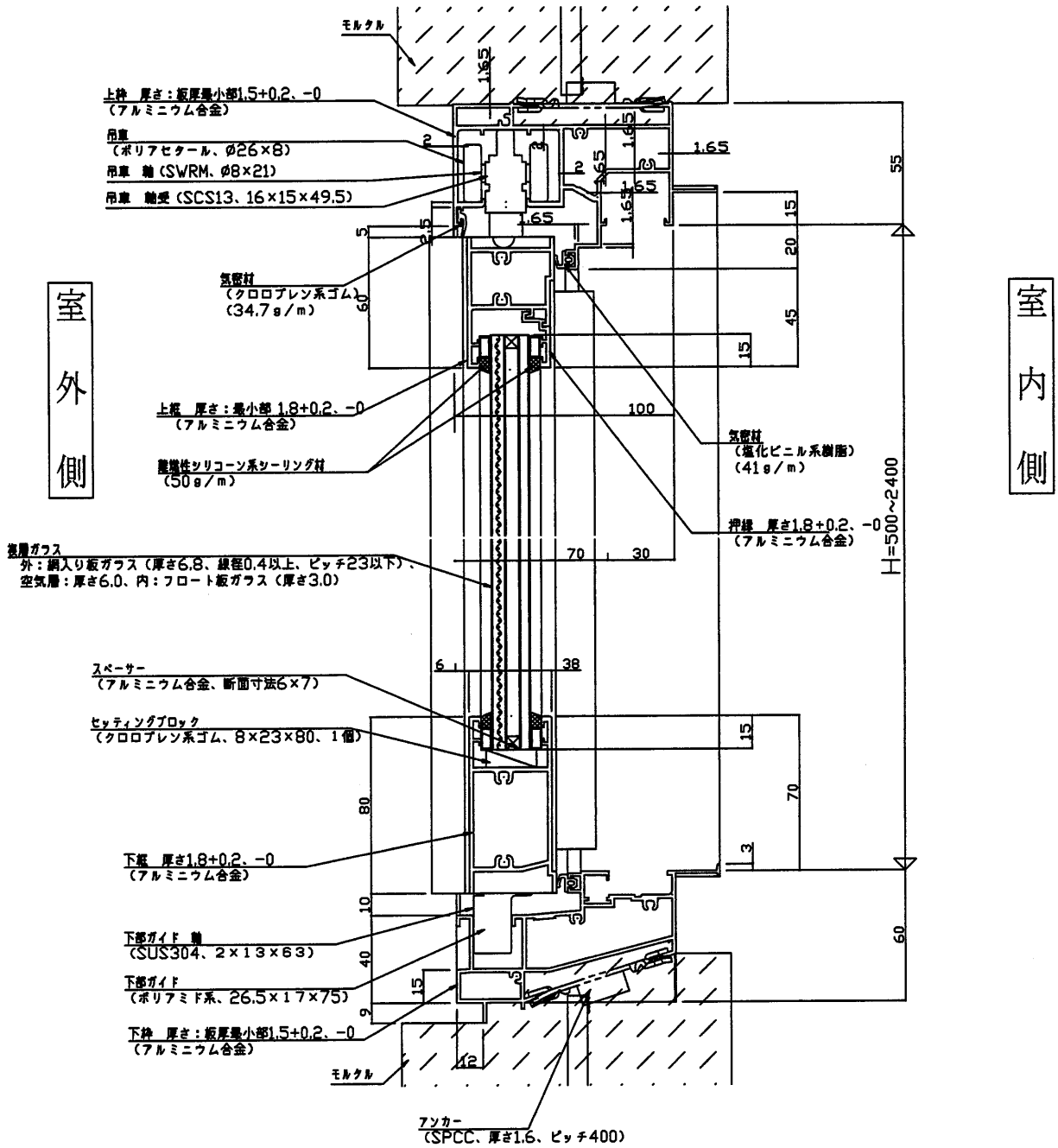
② 障子開閉軌跡

(単位mm)

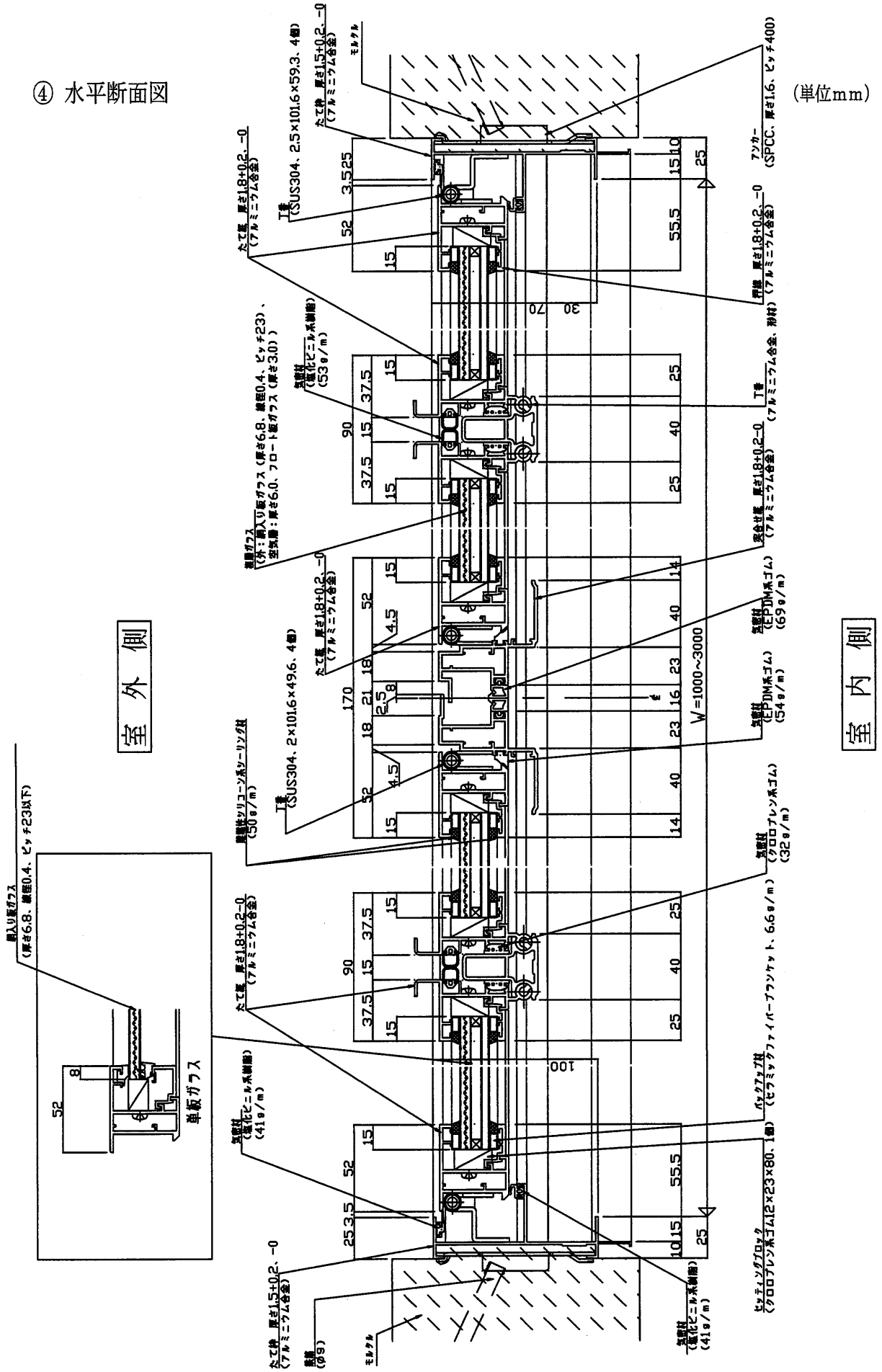


③ 鉛直断面図

(単位mm)



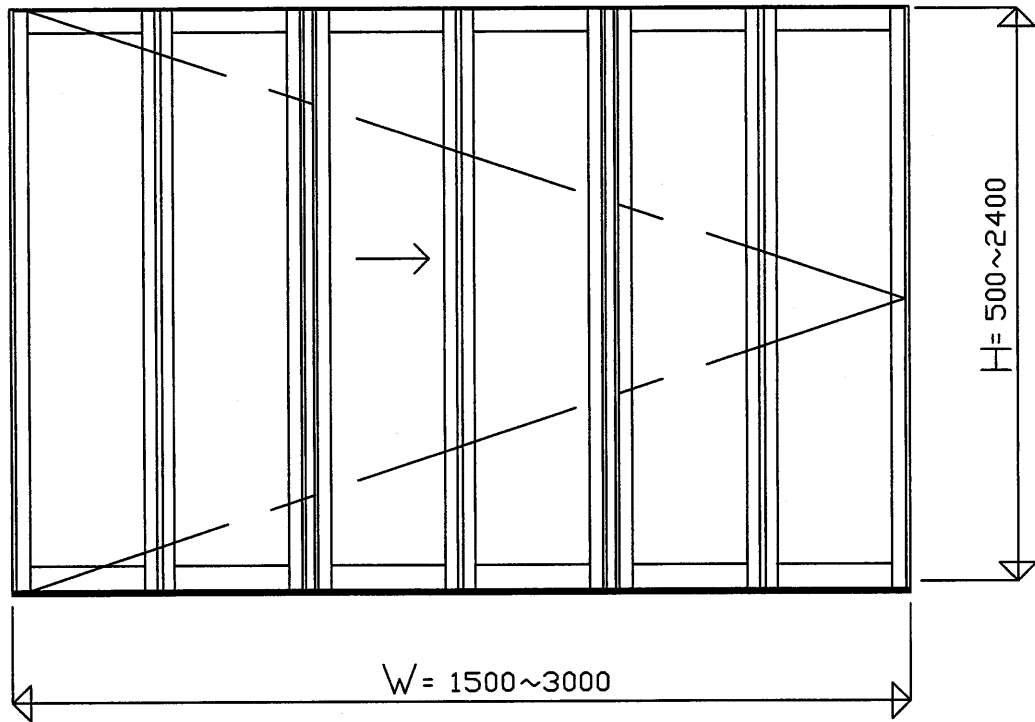
④ 水平断面図



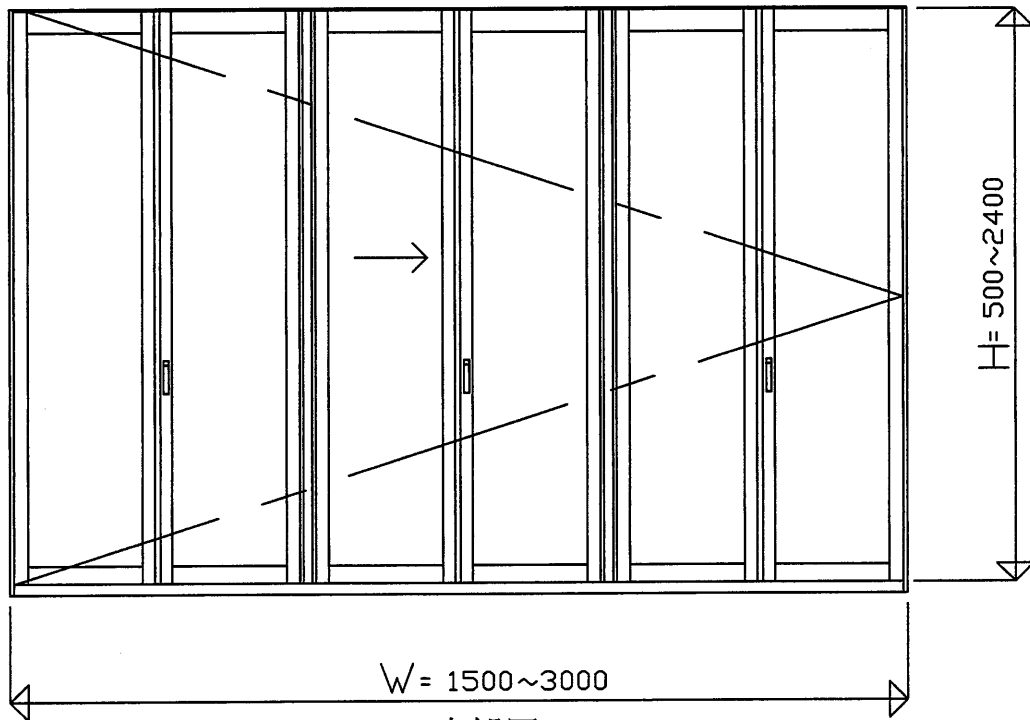
(5) 6枚片寄せ

① 姿図

(単位mm)



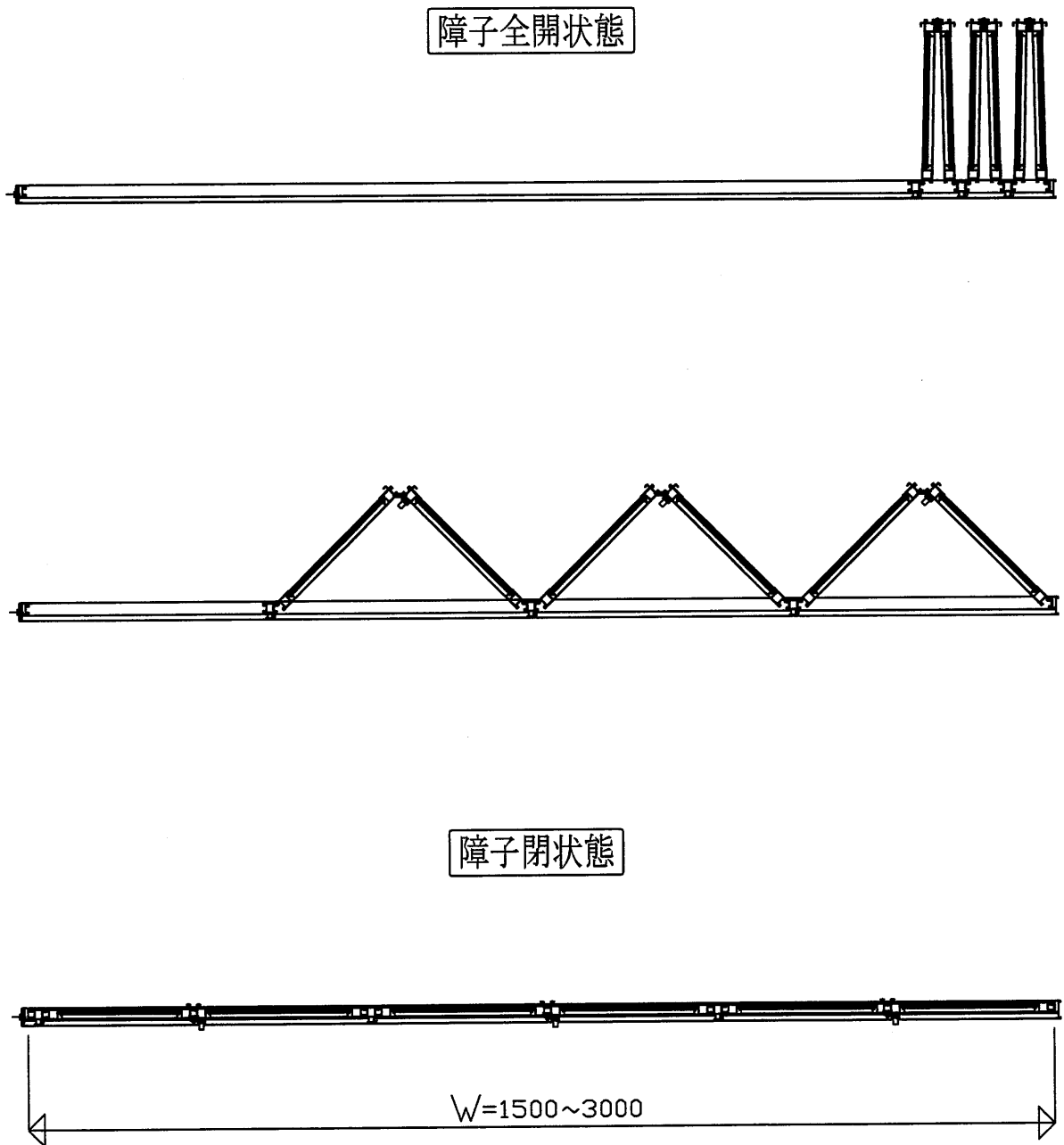
外観図



内観図

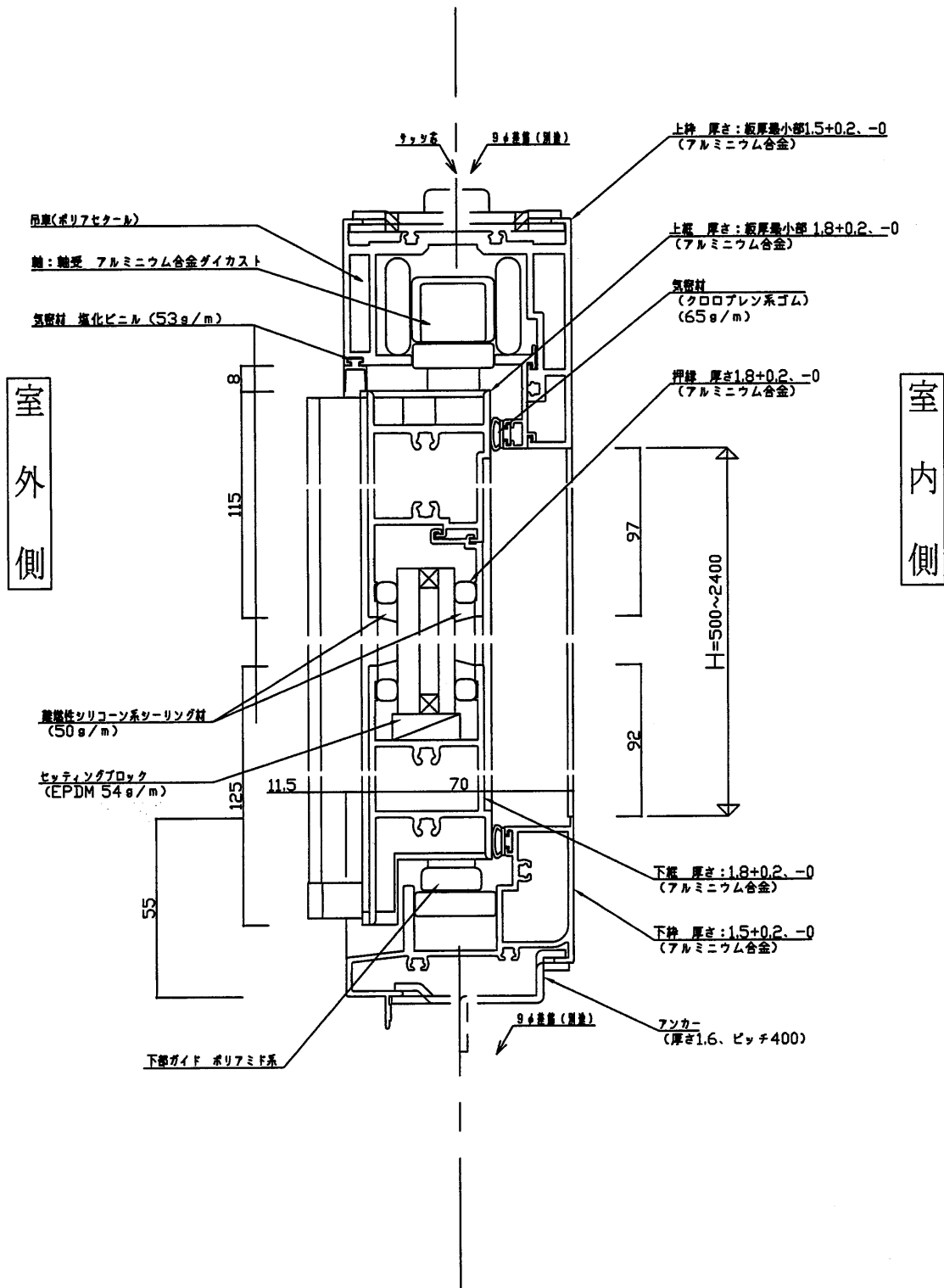
② 障子開閉軌跡

(單位mm)



③ 鉛直断面図

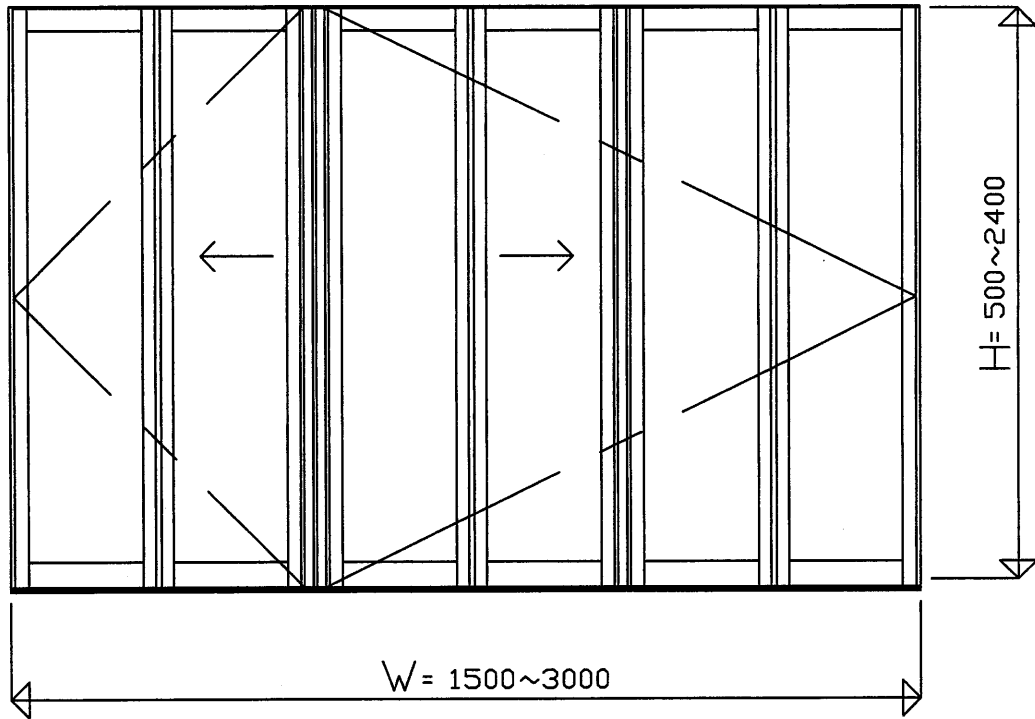
(単位mm)



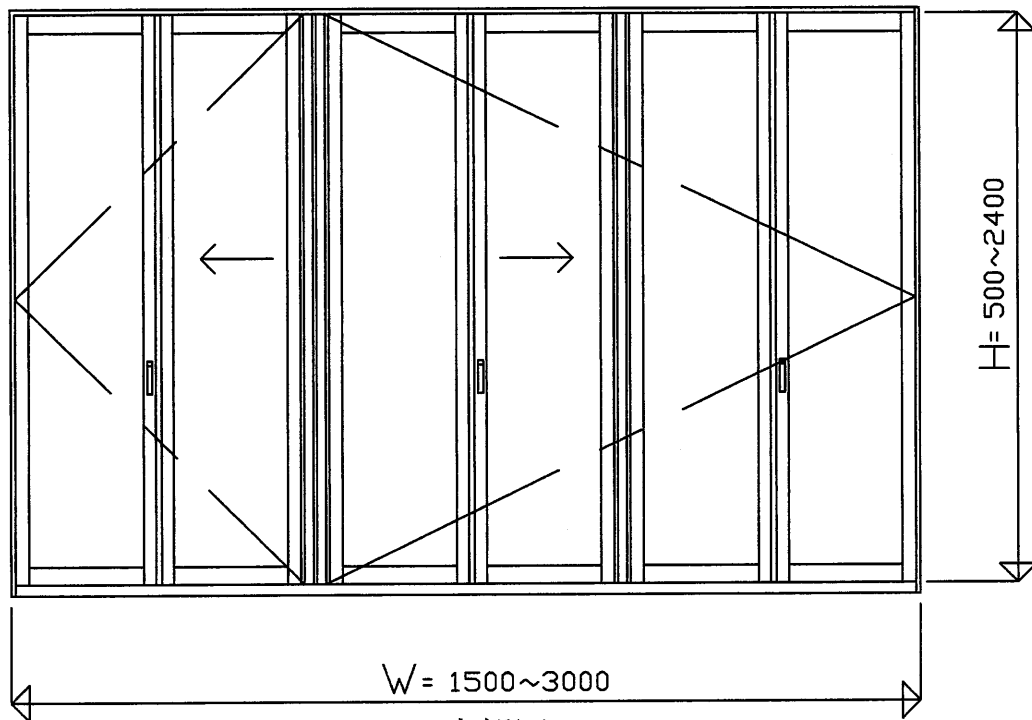
(6) 6枚引分け

① 姿図

(単位mm)



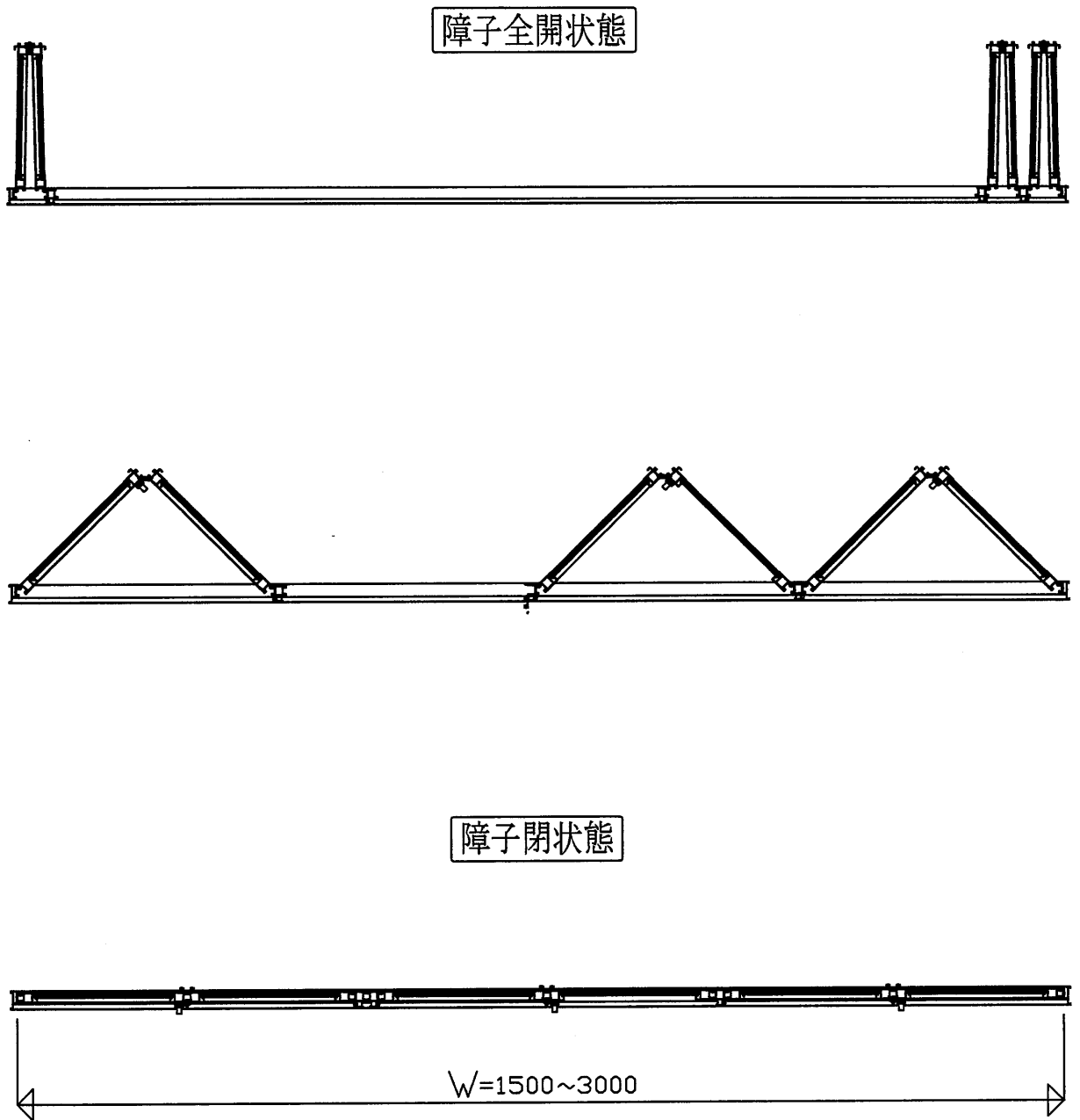
外観図



内観図

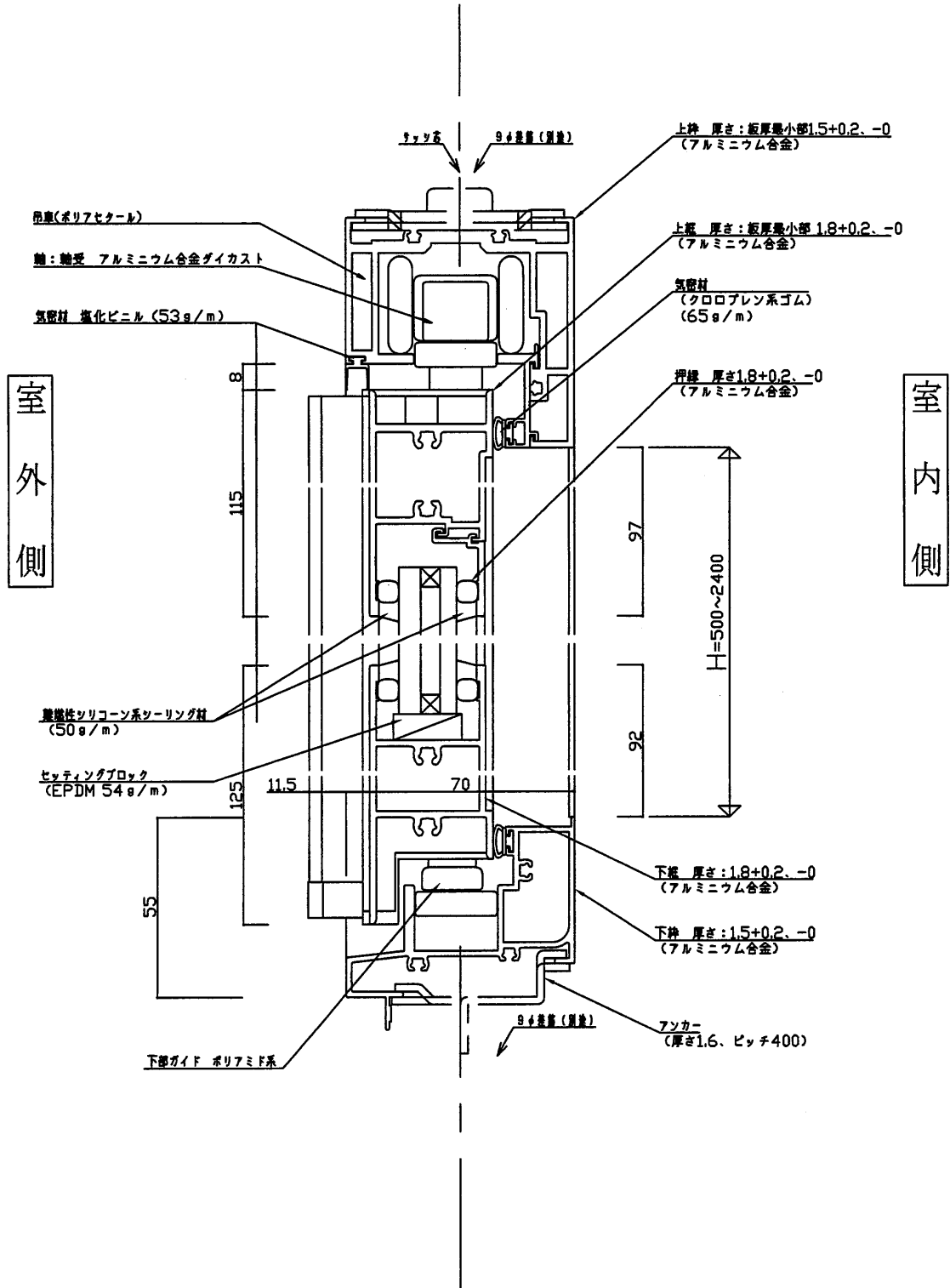
② 障子開閉軌跡

(単位mm)



③ 鉛直断面図

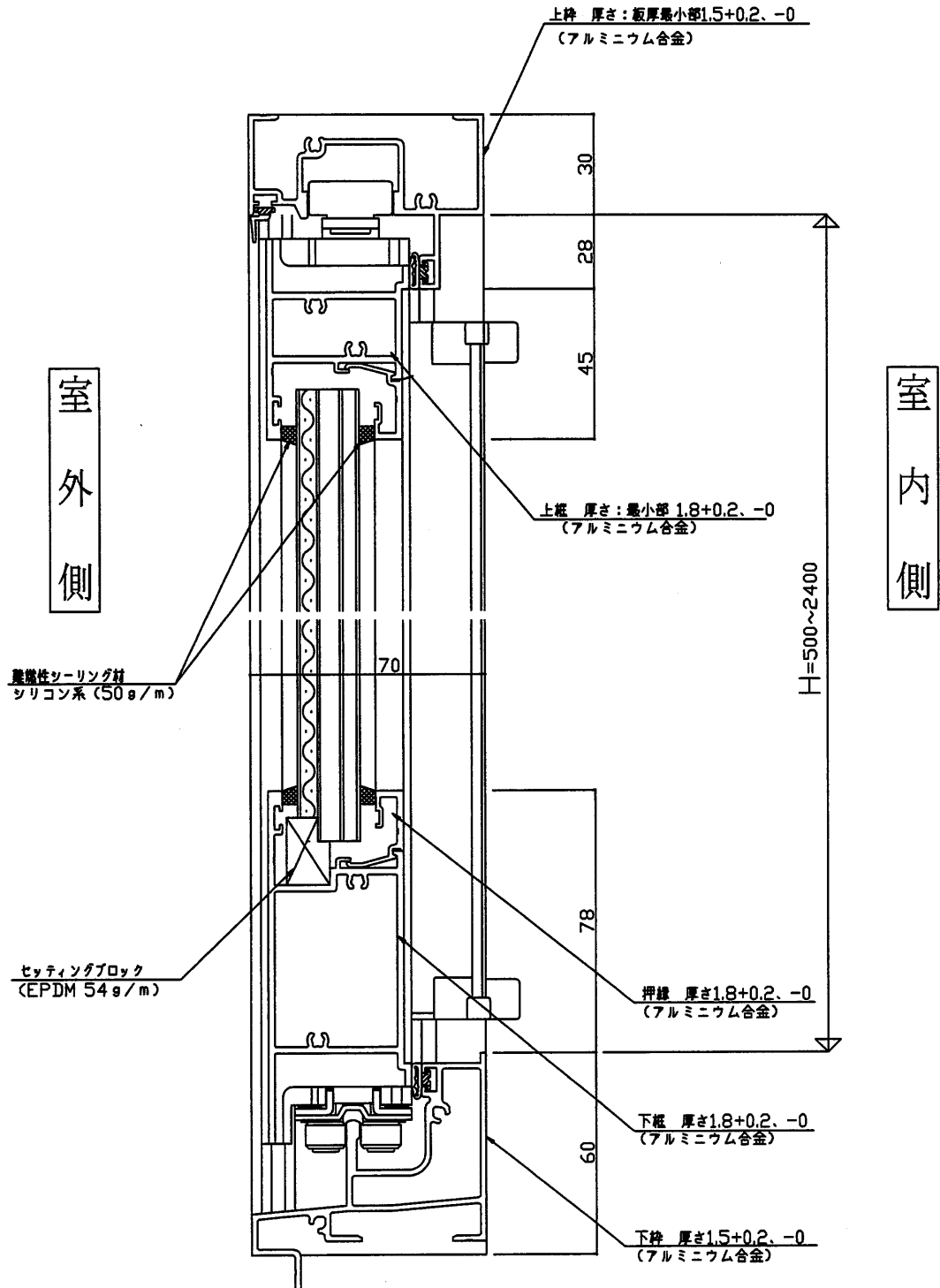
(単位mm)



(7) 下戸車形式

① 垂直断面図

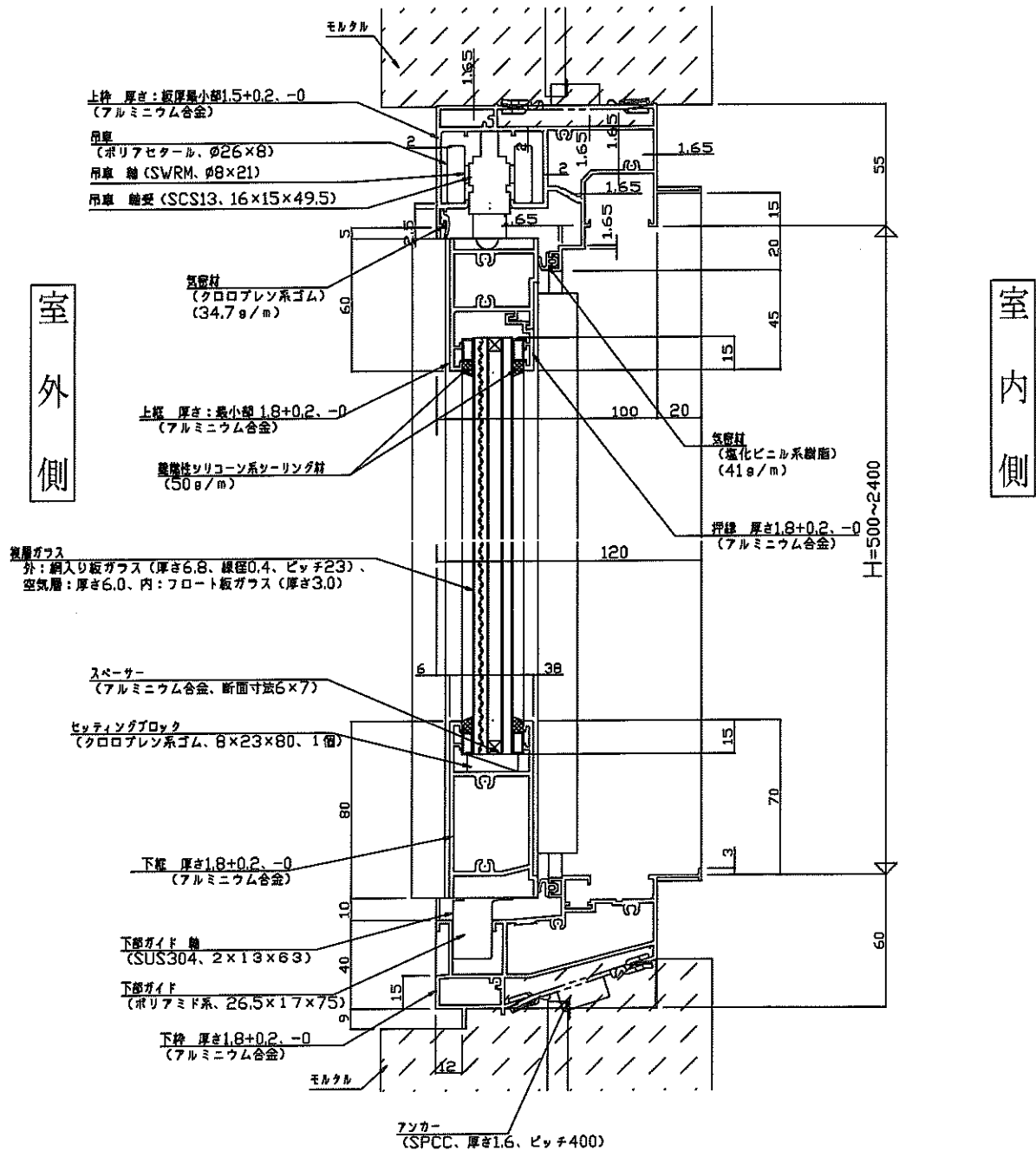
(単位mm)



(8) 枠納まり図
 ① RC構造の場合

a. 垂直断面図

(単位mm)



5. 施工方法

(1) 取付け準備

躯体開口部の寸法を確認し、墨出しをおこなう。

(2) 枠の建込み

次の方法により枠を躯体に建込む。

- ・ 壁または床の芯墨に合わせて枠の中心を決める。
- ・ 壁または床の陸墨に合わせて枠の上下位置を決める。
- ・ 返し墨に合わせて枠の出入りを決める。
- ・ 下げ振りにより枠の垂直を決める。
- ・ 枠の取付け位置が決まったら、くさびで固定する。

(3) 枠の躯体への取付け

枠に 400mm 以下の間隔で取付けたアンカーを躯体の鉄筋または差し筋（両者とも直径 9 mm 以上）に溶接して固定する。

(4) 枠回りのモルタル充填

枠と躯体の間およびたて枠内にモルタルを充填する。モルタルを充填する時は、枠に変形が生じないように注意する。モルタルが枠等に付着した場合には清掃する。モルタル硬化後、くさびを取り除きその部分にモルタルを充填する。

(5) ガラスの建込み

ガラス用セッティングブロックの位置を確認し、ガラスを建込む。ガラスの 4 周にバックアップ材を充填し、シーリング材（50 g/m 以下）を施工する。

(6) シーリング材の施工

躯体の外部と枠の取合い部にプライマーを塗布し、シーリング材を施工する。必要に応じて、シーリング材を施工する前にバックアップ材を充填する。

(7) 調整

枠およびガラスの建込み後、障子の開閉状態、錠の作動状態を確認し、必要があれば調整する。